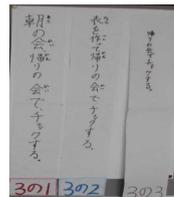




みんなでやれば変えられる

「バタ、バタ、バタ」、「ドタ、ドタ、ドタ」これは、雨の天気が多かった5月下旬に校長室に聞こえてきた、廊下や階段を走る子どもたちの足音です。雨のため外で遊べなかったこともあったと思いますが、廊下や階段を走る子どもたちが多く見られました。このままではいけないと思い、校内放送で「安全で安心な筑後小なるようみんなでチャレンジしよう。」と子どもたちに呼びかけました。これに素早く反応してくれたのが5・6年の運営委員会の子どもたちでした。自分たちで安全・安心な学校にしていくために次のような取り組みをしてくれました。

- 3年生以上の学級の代表等で構成される代表委員会で「筑後小の廊下を走る人をへらす」ことを議題として取り上げ、①歩くことを呼びかける張り紙をすること②各学級で走らない取り組みをすることを決めました。



歩くことを呼びかける廊下(左)、階段(右)の張り紙

各学級での走らないための取り組み



廊下を歩く子ども

階段を歩く子ども

あれから約1ヶ月が経ち、子どもたちの様子は大きく変わりました。左の写真は、現在の廊下や階段を通る子どもたちの様子です。走る子はとても少なくなりました。このように変わったのは、走る人がいない筑後小にしたいという願いを子どもたちがもち、全校のみんなで取り組んでくれたからです。

このような「みんなでやればできる。」という経験を今後も積んでいくことが大事だと思っています。

桜縁隊の方々ありがとうございます

今年も「地域学校協働活動」として地域の桜縁隊(おうえんたい)の方に子どもたちの様々な活動の支援を行って頂いています。コロナ禍の中、感染予防対策をしながらの活動となっていますが、子どもたちは、地域の方々の支援を受けながら生き生きとした表情を見せてくれていました。今後も桜縁隊の方々の協力や支援を生かしながら学校の活性化を進めていきたいと考えています。



2年生:生活科「サツマイモ植え」



5年生:体育科「マット運動」



6年生:家庭科「ナップサック作り」

大型扇風機の活用



PTA から大型扇風機を6台購入して頂きました。新型コロナウイルス感染予防のための換気や熱中症予防のため、体育館等での活動時に使わせて頂いています。ありがとうございました。

ICTを活用した授業



これは、デジタル教科書を使った3年生の算数の授業の様子です。大型モニターに巻き尺のイラストを映し出し、画面上で動かすことで巻き尺を使った正しい長さの測り方を確かめることができました。

【校長のつぶやき】

今年から妻の実家の米作りを義父と一緒にすることになりました。今まで田植えの様子は、飽きるほど見てきていましたが、実際に自分で植えるとなると、どういう植え方をしたら効率よく、失敗なく植えられるか悪戦苦闘しました。この田植えで、ただ目でみているだけでは何もみえないことや、目的を持ってみることで、必要なことがみえることを実感させられました。